

- ◆企画名 特集本展示 第2回「旅行」
日 程 2018年6月28日(木)～7月19日(木)
場 所 関西大学総合図書館2階 開架閲覧室
参加者数 16名(ピア・サポーター12名、研修生4名)
目 的

前回実施した特集本展示でのアンケートを参考に、娯楽方面に合ったアプローチを通して、本学学生の図書館の利用率向上を目指す。

内 容

内容に関しては国内外を問わずに収集し、国内と国外に分けて展示を行った。国外情報の展示については、中に留学に関する本の区画も作っておいた。また、学生に図書館で寛いでもらうために美しい写真集を多めに展示した。

特集本企画の恒常的な利用のために、前回の特集本を掲載したコアラ通信も作成したが、以前の企画では残部が多く出てしまったため、今回は部数を抑えておいた。

効 果

展示期間中に17冊中7冊が借りられた。今回の特集本企画では、提供した冊数が少なかったことを念頭に置いたとしても、利用頻度は多くはなかったと述べられる。

改 善 点

アンケートの回答の中には、「大きくて借りる気になれない」という意見があったので、次回以降特集本の選定には形状も勘案すべきであると判明した。また、やや見切り発車の進行であったので、事前告知が足らなかったと認識している。おおまかな進行計画を予め作成しておく必要がある。

感 想

前回企画を担当したときの課題であった、予定通りの企画進行とKUコアラメンバーの参加人数の増加を、今回は概ね達成できたことが一番うれしいことであった。

ただし、前回よりも上手く運営できたのに対して、貸出冊数は大幅に落ち込んでしまっていた。需要側のニーズを理解することが重要だということを痛感できたことは、ある意味ではとても良い経験だったのではないだろうか。